

消化器内科 研修登録医プログラム 1

プログラム名：消化器疾患の超音波診断

目 標：

- 1) 超音波診断装置の機能と使用法を習得する
- 2) 腹部臓器の超音波操作法と正常像を習得する
- 3) 消化器疾患の超音波診断技術を習得する
- 4) 新しい超音波診断技術（造影超音波検査、三次元超音波検査）を理解する

方 略：

- 1) 期間・研修開始時期：3ヶ月（12日間）・任意に設定できる
- 2) 指 導 医：井上 将法（助教・消化器内科）、弓田 冨（特任助教・消化器内科）
- 3) 募集定員：同一時期に2名まで
- 4) 研修内容：
 - ① 超音波検査室で装置の取り扱いを習得する
 - ② 検査の見学、実技を通じて、基本的な超音波診断技術を習得する
 - ③ 腹部における基本操作を習得する
 - ④ 正常超音波像ならびに基本的な異常所見を理解、習得する
 - ⑤ 検査担当医とともに超音波診断を行い、研修レポートを作成する
 - ⑥ 毎回研修終了後に指 導 医と質疑応答を行い、超音波診断の理解を深める
 - ⑦ 症例検討会に参加し、専門知識を習得する

5) スケジュール

No	日時	研 修 項 目	指 導 医	場 所
1		オリエンテーション、施設見学、 スタッフ紹介など		臨床研究室、 外来、超音波検査室
2		肝臓の超音波診断： 基本操作と超音波解剖		超音波検査室
3		肝臓の超音波診断： びまん性肝疾患		超音波検査室
4		肝臓の超音波診断： 肝腫瘍		超音波検査室
5		門脈・脾臓の超音波診断： 基本操作・解剖、門脈圧亢進症		超音波検査室
6		胆道の超音波診断： 基本操作・解剖		超音波検査室
7		胆道の超音波診断： 胆道疾患		超音波検査室
8		膵臓の超音波診断： 基本操作・解剖		超音波検査室
9		膵臓の超音波診断： 膵疾患		超音波検査室

10		超音波による腹部のスクリーニング		超音波検査室
11		造影超音波検査、三次元超音波検査、 超音波穿刺術（見学）		超音波検査室、 超音波穿刺室
12		試験、修了認定		超音波検査室、 臨床研究室

評 価：

- 1) 指 導 医による研修レポートの評価
- 2) 実地試験（超音波検査室での実際の検査を指 導 医が評価）
- 3) MCQ（プレ・ポストテスト形式）

修了認定：

評価基準を満たしたものにコース修了証明書を授与する